

導入して良かった！初挑戦のICT施工で生産性向上を実感

以前から興味があった
ICT活用工事に初挑戦

■ ■ 現場詳細 ■ ■

茨城県 下妻市

一級河川 鬼怒川の洪水被害を防ぐため、堤防のかさ上げ・拡幅を行う盛土築堤工事

【施工土量】盛土9,500m³

【ICT建機】PC200i、D37PXi

【ソリューション】

スマートコンストラクションアプリ

■ ■ 導入経緯 ■ ■

大坂建鋼(株)

現場代理人 篠原輝夫さん

ICT活用工事やスマートコンストラクションについては、以前から会社としても興味を持っていました。しかし、多くの新しいことを覚えるために時間がかかることや、いざ導入しようとしても衛星からの信号の受信状況が悪い現場であったりして、ICT建機の活用が難しいなどの理由から、これまで導入を見送ってきました。今回は築堤の現場で、規模が大きすぎず、ICT活用工事やスマートコンストラクションについて学ぶ時間の余裕がありそうだったことや、丁張レスによる生産性向上が期待できそうだったことから、初めての導入に至りました。



現場代理人 篠原輝夫さん



監理技術者 高野誠さん

茨城県
大坂建鋼(株) 様

創業 昭和59年

茨城県常総市を拠点とした、
地元に着目した総合建設会社。

【経営理念】

堅実経営と誠実、

信頼施工を信条に

社会から必要とされる企業として、社業の発展

を通じて広く社会に貢献する。

掲載月:2020年8月

丁張りレスの法面施工で
速く正確な施工を実現

■ ■ 導入効果 ■ ■

大坂建鋼(株)

現場代理人 篠原輝夫さん

初めての導入ということで、初めの方はICT建機で施工した箇所に対して「本当に、これであっているのだろうか」という不安がありました。念のため、スマートコンストラクションアプリのデータと手計算での結果を照らし合わせてみたところ、計画どおりに施工できていることが分かり、正確さに感動しました。また、丁張りレスでの法面施工によって、手元作業員が不要となり人手不足が解消したほかに、材料費の削減、安全性の向上、施工スピードの向上を実感しました。工事を進めていくうちに様々な面で生産性向上が感じられ、「これがスマートコンストラクションなんだ」と理解していきました。

大坂建鋼(株)

監理技術者 高野誠さん

工期については、当初は施工完了まで1か月半から2か月程度かかると考えていましたが、実際は1か月半もかからずに施工ができました。施工全体で見ると、計画に対して7~8割程度の工数に抑えられました。社内上層部からも「導入して良かったね」と声が上がっています。

